

TOPICS

海外研修生受入れ報告

外科医長 谷口 堅

カザフスタン腫瘍学放射線学研究所より研修生が来られました。Yergen Izhanov先生、Menbaev Serik先生は上部消化管外科、Arynov Ardak先生は麻酔・集中治療がご専門です。胸腔鏡下食道切除術など当院で行われている最先端の術式や、麻酔科・ICU・循環器内科のご協力でもつぶさに見学していただきました。外科総回診では研修医諸君に英語でプレゼンしてもらい、個々の症例について存分にディスカッションすることができました。オフには病棟スタッフを挙げて夜の大村を堪能していただき、国は違えど専門

分野を共有する者同士、深夜まで積極的な意見交換（＝呑み会）を行いました。個々の技術もさることながらそれを支えるシステムが印象的だったようですが、別れ際に「同じ人間なのだから私たちにもできるはずだ」とおっしゃられたのが心に残りました。受け入れた私たちにとっても、大変有意義な経験だったことをお伝えし、帰途につかれました。今後に繋がるよう、祈念してやみません。

関係各位のご協力を深謝いたします。

